

えいねんかつどう みな

ボランティア永年活動の皆さん

10月9日に実施された「ワクワクまつり」の開会式に先立ち永年活動ボランティアの方々への表彰式が行われました。漆原港北区長および港北国際交流の会鬼頭理事長より感謝状と記念品が贈られました。前号では紙面の都合で被表彰者の方々の集合写真しか掲載できなかったのですが、今回はお名前と写真を紹介します。

【活動20年】

◆岩崎恭子さん ◆小澤竹夫さん ◆久木元美恵子さん
◆小林節子さん

【活動10年】

◆磯貝淑子さん ◆伊藤泰博さん ◆榎田美江子さん
◆小川春子さん ◆菅野美代子さん ◆細井陽子さん
◆茂木ちよ子さん



くきもと 久木元さん



こばやし 小林さん



いそが い 磯貝さん



いとう 伊藤さん



うめだ 榎田さん



すがの 菅野さん



ほそい 細井さん



もてき 茂木さん

しんしゅんらくごかい 新春落語会

2023年1月、新春イベントとして、慶應義塾大学落語研究会の皆さんによる新春落語会を開催しました。

4つの演目を披露していただき、地域住民の方に加え、外国人の方4名を含む25名のお客様に新春落語を楽しんでいただきました。新春から笑いをお届けすることができ、学生さんのパワーをもらいました。



ハローワールド

ウクライナの今を知りたい



12月11日、ハローワールド第1弾として「ウクライナの今を知りたい」が開催されました。ウクライナに一時帰国していたラウンジの元スタッフ、ウクライナ出身のオクサーナさんに、今の様子を話していただきました。また避難されてきた方のお話や楽器の演奏、歌などを聴きながら差し入れて頂いた手作りのウクライナのケーキをいただき、温かく、楽しく、貴重な時間を共有することができました。

一日でも早い平和を心から願います。

わたしのボランティア活動 (No.18)

日本語ボランティア (日曜教室) 松田 克弘さん
「日本語ボランティアの楽しさ？」



やはり文化の違いが大きいのでしょうが、やっていてカルチャーショックのような驚きを受けたある学習者のお話です。これまでアフリカ出身の学習者を担当したことは何度かありましたが、日本語がゼロレベル、かつ会社勤めでない学習者はこの人が初めてでした。

ひらがなとカタカナの習得は、約9か月かけて6割程度。予習・復習はしない、職場での日本語環境ゼロであっても、その進捗ペースに途中で何度も泣きたくなりましたが、次第にいくつかのことが分かってきました。

まずは、『文字の読み方あるある』ですが、

①文字はチャートで記憶しており、配置が変わるとよく分からなくなる： 要は、「あ」の次に「い」、「あ」の下に「か」があるのでなんとなく読めるが「あ」の次に「さ」が来て、「あさ」となると判読までにかかなりの時間を要する。(文字カードで1文字ずつにすると、ほぼ読めるのに、配列に規則のない文字群になると記憶がつかないようです。)

②印刷の字体が変わると別の記号と認識する： 教科書では読めても折り込み広告などで字体 (ex. 明朝、ゴシック) が変わるとかなりの頻度で別の記号 (文字) だと思ってしまう。

③字が小さくなると違いが分からない： 「め」と「ぬ」、「ワ」と「ウ」などなど、文字級数がおちると微妙な違いが認識できない。(たぶん我々もアラビア文字で字体が変わったり、文字が小さくなったりすると、違いが認識できなくなるのでは?)

④表記が複数あることが無理： 「コーラ」もあれば、「こうえん」もあり、表記が異なる長音など、言葉の言い換えではなく、表記が複数あることを受け入れられない。(外来語に対する表記の使い分けの説明はしましたが、表記が幾通りもあることに順応できない。そもそも、ひらがな・カタカナ・漢字が併存する世界が理不尽の極みなのでしょう・・・)

また、これは文字の読み方ではないのですが、

⑤教科書で例文作成のルールに対応できない： 主語を変える、肯定を否定にするなどの入れ替えのパターンがラクティスがとても苦手。

こういう状況なので、職場の誰かにピッカピカの『みんなの日本語』を買い与えられていましたが、この教科書を使うことは早々に諦めました。

それで、この学習者に対しては、別の教科書や口頭の手探り指導で毎週悪戦苦闘しています。でも、日本語の勉強自体はとても楽しいようで、いつもニコニコで途中休憩も不要 (学習者希望) でやっています！

まあ、こんな体験ができるのも日本語ボランティアの面白さなのかなと、試行錯誤でやっているうちにボラとしてさほど成長もせず、2023年度で、はや8年目になるようです。

たぶんか 多文化ママカフェ

「日本に来て孤立しがちな外国人ママたちがホッとできる居場所づくりを」というコンセプトで、2018年に始まり、毎月2回実施しており、毎回ママと子供さん達で楽しく情報交換やおしゃべりを楽しんでいます。



去年最後のママカフェは、年末パーティーをしました。サンタさんがプレゼントを持ってきてくれました。そして歌や踊り、劇などのだしものもあって、みんなで楽しく過ごしました。

日本語教室 イヤーエンドパーティー

12月12日、日本語教室月曜日クラスでは、一ヶ月早い書初めの体験をしました。先生はボランティアの萩原さん、書初めの作品や写真をボランティアの下尾さんが素敵なカードにして学習者さんに渡しました。



にほんごがくしゅうしゃしょうかい(No.31)

ミタ・リナ・カトウナー さん

(バングラデシュ ダッカ 出身)



いつ日本へ来ましたか？

2019年7月にバングラデシュの首都ダッカから来ました。その時が初めての来日です。

日本に来た目的は？

いここに会いに来ました。今は日本の会社でパートタイムの仕事をしていますが、もともとバングラデシュでは美容師でしたから、日本のバングラデシュ、インド、パキスタンのコミュニティでみなさんの髪の手入れもしています。去年の秋に日本の美容師養成専門学校の試験に合格して、この春から通うことになりました。

日本の印象はいかがですか？

人が優しくフレンドリーだと思います。あいさつをしてくれる人もいるし、行き方がわからなくて駅で困っていたら一緒に歩いて行き方を見せてくれた人もいます。

バングラデシュには雪がありません。雪の結晶を見たとき意外に大きくてかわいかったです。ただ、バングラデシュは冬でも温暖な気候なので、日本の冬は寒すぎてつらいです。箱根で見た温泉卵も印象的だし、どこかの名物の黒焼きにんにくは高いけれど身体にいいと聞いていますから積極的に食べています。

日本とバングラデシュは似ていると思います。どちらの国でもHospitalityが大切にされていると思います。食べ物では、お茶を飲むことが共通しているし、お米をよく食べるし、野菜も似ているものがあります。バングラデシュには天ぷらのような料理もあります。魚もよく食べます。実はお刺身は苦手ですが食べることはできます。

違うところは、街中のこみ方です。日本の方がすいている印象があります。

ラウンジの日本語教室はいかがですか？

先生もオフィスの方もとても親切だしフレンドリーで感じがいいし、みなさんがよく協力し合っていると思

います。今教えていただいている先生の努力や情熱が素晴らしいです。SNSを使って私が日本語をたくさん使うようにしてくれます。日本語の発音は私がバングラデシュで使っている言葉と似ているので大丈夫ですが、漢字、特に画数の多い漢字は難しいです。日本語はショッピングセンターに行ったときやパートの仕事で使います。通勤に使っているバス停で日本人の友達ができ、家に呼んでくれたりお菓子を交換したりしています。

お国にはどんな食べ物がありますか？

お米とカレーが基本ですがインド料理と少し違います。肉は鶏、牛、マトンを使います。バングラデシュはイスラム教の国なのでハラール処理された肉です。それから、魚もよく食べます。インドと比べてバングラデシュの方が魚を食べると思います。

日本では手に入りにくいものもあります。マンゴーは日本にあるものと香りが違うし、魚もバングラデシュの川魚はとてもおいしいので、輸入されたものを専門店に行き買います。日本にもカレーがありますが、正直なところ美味しく感じません。

バングラデシュではどのような服装をするのですか？

女性はサロワ・カミューズという服を着る人が多いです。長めのチュニック、パンツ、ショールのスリー・ピースになっていて、コットンやシルク、ジョーゼットという薄い生地などが使われます。チュニックの裾の長さやパンツの形がいろいろあります。

サロワ・カミューズ



フォーマルなときや既婚者の普段着はサリーです。ブラウスなどを着た上にとっても長い一枚の布を体に巻き付けて完成させるものです。

お勧めの観光スポットはどこですか？

南東部にあるコックスバザールは世界でいちばん長いビーチだと言われています。また、南西部にあるシュンドルボン、世界最大のマングローブ天然林で世界自然遺産です。ベンガル虎が住んでいます。北東部のシレットのまわりはお茶が有名で、茶畑が広がる美しい景色を見ることができます。天然ガスも出るんですよ。



コックスバザール



シレット近郊の茶畑



シュンドルボン



ネイティブ講師に学ぶ 外国語教室のご案内

	午前	午後	夜間
1 水		フラ初級 フラ準中級	にほんご(ひ)
2 木	にほんご		にほんご
3 金	にほんご	イタリア語 英初級(金)	ビジネス英
4 土	にほんご	ニューカマー	閉館
5 日			閉館
6 月	にほんご		
7 火	にほんご	スペイン語 英初級(火)	にほんご
8 水		フラ初級 フラ準中級	にほんご(ひ)
9 木	にほんご ママカフェ		にほんご
10 金	にほんご	イタリア語 英初級(金) 書道	ビジネス英
11 土			閉館
12 日	にほんご	ラテン音楽	閉館
13 月	にほんご		
14 火	にほんご	スペイン語 英初級(火)	にほんご
15 水		フラ初級 フラ準中級	にほんご(ひ)
16 木	にほんご		にほんご
17 金	にほんご	イタリア語 英初級(金)	ビジネス英
18 土	にほんご	ニューカマー	閉館
19 日	にほんご		閉館
20 月	休 館 日		
21 火	にほんご	スペイン語 英初級(火)	にほんご
22 水	ママカフェ		にほんご(ひ)
23 木			閉館
24 金	にほんご		
25 土	にほんご	ニューカマー	閉館
26 日	にほんご		閉館
27 月	にほんご		
28 火	にほんご		にほんご

	午前	午後	夜間
1 水		フラ初級 フラ準中級	にほんご(ひ)
2 木	にほんご		にほんご
3 金	にほんご	イタリア語 英初級(金)	ビジネス英
4 土	にほんご	ニューカマー	閉館
5 日	にほんご		閉館
6 月	にほんご		
7 火	にほんご	スペイン語 英初級(火)	にほんご
8 水		フラ初級 フラ準中級	にほんご(ひ)
9 木	にほんご		にほんご
10 金	にほんご	イタリア語 英初級(金)	ビジネス英
11 土	にほんご	ニューカマー	閉館
12 日	にほんご		閉館
13 月	にほんご		
14 火	にほんご	スペイン語 英初級(火)	にほんご
15 水		フラ初級 フラ準中級	にほんご(ひ)
16 木	にほんご		にほんご
17 金	にほんご	イタリア語 英初級(金)	ビジネス英
18 土	にほんご	ニューカマー	閉館
19 日	にほんご		閉館
20 月	休 館 日		
21 火			閉館
22 水	ママカフェ		
23 木			にほんご
24 金			
25 土			閉館
26 日			閉館
27 月			
28 火		スペイン語 英初級(火)	
29 水			
30 木			
31 金			

4月から新規に開講(6講座)

- 1 **スペイン語初級** (火曜 14:00~15:30)
1,2 年程度の学習経験がある方向け
- 2 **英会話初級** (火曜コース)
(火曜 15:45~17:15)
- 3 **フランス語初級** (水曜 13:45~15:15)
1,2 年程度の学習経験がある方向け
- 4 **英会話初級** (金曜コース)
(金曜 13:30~15:00)
- 5 **イタリア語入門** (金曜 15:30~17:00)
- 6 **ビジネス英会話初級**
(金曜 19:00~20:30)

◆各講座とも年 33 回を予定しています。
なお、イタリア語入門のみ 5 月開講で年 30 回です。

受講料は、**12346**が前期 19,500 円、後期 23,400 円 **5**が前期 15,600 円、後期 23,400 円 です。

別途テキスト代が掛かります。

◆申し込みは来館または郵便で(郵便での申し込み方法は HP またはお電話でご照会下さい)。Google フォームからも入力できます。

- ◆締切は、**2月21日(必着)**。
- ◆定員は各講座とも 12 名です。
- ◆応募者多数の場合は抽選となります。
- ◆開講人数に満たない場合は中止します。
- ◆その他詳細は HP をご参照ください。

詳細はラウンジに問い合わせして下さい。

にほんでんどうぶんかたいけんきょうしつ 日本伝統文化体験教室

しやどう
書道 2月10日(金) 13:00~15:00

がいこくじん えん
外国人 100 円、
にほんじん えん
日本人 200 円



さんか ひと と あ くだ
参加したい人はラウンジに問い合わせして下さい。

◆土曜日、日曜日、祝日の夜間は閉館です。
また、毎月第3月曜日は休館日です。



- * にほんご = 日本語教室
- * にほんご(ひ) = 日本語ひよしサテライト教室
- * 英初級 = 英会話初級
- * ビジネス英 = ビジネス英会話
- * フラ初級 = フランス語初級
- * フラ準中級 = フランス語準中級
- * ニューカマー = ニューカマー子どもの教室
- * ママカフェ = 多文化ママカフェ

ニューイヤーコンサート♪
ラテン音楽のつどい
アルバ(ラテンハープ)とギターの演奏
2023. 2. 12(日)
開演: 13:30
(開場: 13:15)
ルイス・サルトール (ギター、チャクラ) 峰岸桂子(アルバ)
アルゼンチン出身。1978年、サンタフェの国立音楽院で、パトリシア・日本の日本アンサンブルとして来日。その後、日本各地にラテン音楽の魅力を広めるべく、ラテン・ジャズ・チャクラ・ギター・ボーカル等を自由自在に操り、シンガー・ソングライターとして多彩な才能を発揮。
国立音楽大学アルバ奏者。1996年にアルバに加入しラテン音楽を始める。東京、名古屋を中心に、ホールコンサート、ホテルやレストランでのディナー・ラウンジ演奏に多数出演。

■会 場 港北国際交流ラウンジ多目的ホール
■参 加 費 300円(小学生200円)
■申込方法 事前予約先着40名(乳幼児同伴不可)
2月1日(水)10時~、来館または電話で申込み
お申込み・お問い合わせ: 045-430-5670 港北ラウンジ

よこはましこうほくこくさいこうりゅう
横浜市港北国際交流ラウンジ
KOHOKU INTERNATIONAL LOUNGE
〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町316-1
Tel 045-430-5670 Fax 045-430-5671
E-mail kohokulounge@yokohama.nifty.jp
ホームページ http://kohokulounge.com/



Website



Facebook

よこはましこうほくこくさいこうりゅう
横浜市港北国際交流ラウンジは、横浜市からの委託を受けて(特非)港北国際交流の会が運営しています。